



図書館だより

Shizuoka Institute of Science and Technology Library

TOPICS

1. 電子資料サービスを拡充（教員対象）

① **Elsevier 社電子ジャーナル**の非購読誌を論文単位で閲覧・ダウンロードできるようになりました。

図書館で契約していない”Science Direct”のタイトルについて、論文単位で購入する「回数券方式（トランザクション）」を導入し、提供します。利用を希望される方は、図書館までお問い合わせください。

利用手続 1) ”Science Direct”へユーザ登録
2) 図書館へメール申請

② 「学認（GakuNin）」を利用して、一部の電子ジャーナルと電子ブックへ学外からアクセスできるようになりました。

詳しくは、[情報教育研究センター学内向け HP（教員用）](#)をご覧ください。

☞ 電子資料サービスについて、ご不明な点は図書館までお問い合わせください。

2. 電子ブックを追加購入！

14 タイトルを追加購入しました。

- 📌 「大学生の学修テクニック第3版」ほかシリーズ”大学生の学びをつくる”3タイトル
- 📌 「HTML&CSS 全事典：Web 制作必携」
- 📌 「日本語表現力：アカデミック・ライティングのための基礎トレーニング」
- 📌 「計算の基本から学ぶ建築構造力学」
- 📌 「機械要素入門」 など

*2021年6月現在、電子ブック 254 冊（英語多読図書含む）が利用できます。

学外からの利用は、iLearn 内「[自宅から利用できる図書館サービス](#)」をご覧ください。

3. 新「館長の本棚」を設置しました



令和3年度より図書館長に就任された秋山憲治先生（情報デザイン学科）と副館長に就任された友次克子先生（情報デザイン学科）の著作及び推薦図書を集めた「館長の本棚」特設展示を設けました。

・秋山先生

【専門分野】社会学、人間科学 【研究テーマ】職業・労働、生活構造 など
著作：『人生後期への凝視』、『誰のための労働か』

推薦：『生物に世界はどう見えるか』、『ふるさとって呼んでもいいですか』ほか

・友次先生

【専門分野】英語学、言語学 【研究テーマ】認知言語学、日英語対照研究
著作：『現代英語学へのアプローチ』（共著）

推薦：『英語の「なぜ？」に答える はじめての英語史』ほか

4. 本学教員の著作物紹介

○建築学科 佐藤健司 先生

『AutoCAD で身につける 建築 2D・3D 製図』
学芸出版社，2021.04

所在：教科書／東 525.18/Sa85

○情報デザイン学科 谷口ジョイ 先生

『Biliteracy in young Japanese siblings』
ひつじ書房，2021.02

所在：西閲覧室 371.5/T164

○コンピュータシステム学科 幸谷智紀 先生

『Python 数値計算プログラミング』
講談社，2021.3

所在：教科書／東 418.1/Ko95

図書館ホームページが新しくなりました！

<https://www.sist.ac.jp/about/facility/lib/index.html>

※URL が変更になりました



めざせ 図書館の達人! /
つかいこなそう

蔵書検索 と 「マイライブラリ」

<https://sistlb.sist.ac.jp/drupal/>

蔵書検索OPACと個人ページ「マイライブラリ」の便利な機能を紹介
します。上手に使って、必要な資料を効率よく手に入れましょう。
あなたは使いこなせていますか？

- 1 共通のキーワードで複数のデータベースを横断検索
(本学所蔵、CiNii Books/Articles、国立国会図書館)
- 2 特集タイトルから雑誌(特定の巻号)を検索
- 3 検索結果 詳細ページのQRコードをスキャンして
資料の情報をスマホに表示
- 4 紙の資料と電子資料どちらも検索可能
電子ブックや電子ジャーナルはリンクをクリックしてアクセス(学内)

「蔵書検索」の
便利な機能

人工知能 カテゴリ検索 詳細検索 ブックマーク ログイン English ヘルプ ゲストさん マイライブラリ

本学所蔵(487) 他大学所蔵(1396) CiNii Articles(45013) 国立国会図書館(48262)

通常検索 全487件 1~10

絞り込み 資料種別 全解除 図書 435 雑誌 2 雑誌巻号 50 著者 全解除 人工知能学会 27 JSAI 24 Japanese Society for A... 24 Jinkō Chinō Gakkai 24 松尾, 豊(1975-) 8

AI事典, : electronic bk, 第3版 著者名: 中島秀之 [[ほか]] 編 出版: 近代科学社 2019/12 ISBN: 9784764906044 所蔵: 電子ブック 007.1||N42 禁帯出 GoogleBooksで詳細を見る

あたらしい人工知能の教科書: プロダクト/サービス開発に必要な基礎知識 著者名: 多田智史著 出版: 翔泳社 2016/12 ISBN: 9784798145600 所蔵: 西間賢室 007.1||Ta16 一般 状況: 貸出中(返却予定: 2021/06/17) GoogleBooksで詳細を見る

登録 電子資料を表示 予約 登録

2

「マイライブラリ」で
できること

- 1 貸出中の資料の予約
- 2 借りている図書の返却期限の延長
- 3 自分の貸出履歴の確認
- 4 検索した資料をブックマーク
- 5 指定した条件で新书推荐の受け取り
- 6 文献複写・相互貸借の依頼(卒研・修論) など

※ログイン方法・詳細は、[iLearn>図書館>マイライブラリへのログイン方法](#) に掲載しています。

私の選んだ一冊

『百鬼園百物語』内田百閒著

真夜中の屋台で切れ切れに聞こえてくる知らない人々の会話。雨の降る東京の路に突然現れた巨大ウナギ。嵐の中、船を待っていると海岸に流れ着いてきた謎の泡のような物体。突拍子もないけれど、心の奥底にあるような不安を感じさせる魅力にあと一話、あと一話とページを捲る手を止めることができません。短編の名手による忘れたい悪夢のようでいてどこか懐かしさを思わせる100の物語。まずは一話だけでもいかがでしょうか。

コンピュータシステム学科4年 高田 洗

『レインツリーの国』有川 浩著

ある日、主人公の伸行は学生時代に読んだ本を思い出す。彼は、他の人たちがその本についてどう思っているのか、気になったためネットで調べることにした。すると、「レインツリーの国」というブログにたどり着く。彼が、そのブログの管理人である「ひとみ」にメールを送ったことから、二人のやり取りは始まる。二人が色々な壁を乗り越えて惹かれあっていく様子は、心温まるので、是非読んでもらいたいと思う。

情報デザイン学科2年 天竺 歩香

推薦図書

『どくとるマンボウ青春記』 北 杜夫著 (新潮文庫)

コロナ禍に学生時代を送る君たちに紹介したい本、
といえばこれしかない。こんな時こそ「今をどう生
きるか」を考えるきっかけにしてほしい。

舞台は松本。半世紀前、昭和の時代に私が信州大
学理学部物理学科の学生として5年間過ごした街だ。
当時、この本は信大生の必読書の一冊であった。北
杜夫は、詩人斎藤茂吉を父とし、旧制松本高等学校
(現在の信州大学)の学生として青春時代を松本で
過ごした。戦争末期から戦後の食糧難の時代だ。旧
制松本高等学校*は、「信州のひえびえとした大気の中
に広がる美しい山脈」を望む、ヒマラヤ杉に囲ま
れたあがたの森にあった。18歳の作者は、終戦の年
8月に白線帽と学生服、マント、そして朴歯下駄の
バンカラストイルで松本高等学校の門をくぐり、大
町のアルミ工場で学徒動員、終戦から1か月後に「思
誠寮」に入寮した。青春記の始めに、「漠とした憧憬。
これこそ物事の始まりではなかるうか。」と述べ、ゲ
ーテの言葉を引用している：

Nur wer die Sehnsucht kennt,
Weiß was ich leide.

(ただ憧れを知る者のみが私の悩みを知る。)

旧制高等学校には名物教授も多く、厳しくも暖か
な人間教育が行われていた。以下、北杜夫が書いた
物理学の試験解答である：

恋人よ

この世に物理学というものがあることは
海のようにも
空のようにも 悲しいことだ

・・・中略・・・

恋人よ

僕が物理で満点をとることは
世界の滅亡の日だと思ってくれ
僕らには クーロンの法則だけあれば沢山だ
二人の愛は距離の二乗に反比例する

恋人よ

僕らはぴったりと抱き合おう！

(後半は「惜春の詩」松崎一著より抜粋)

この解答に物理学担当の松崎先生は合格点 60 点
より一点少ない 59 点を与えたとのこと。北杜夫は、
「大学というところは学問へのきっかけを作る場所
である。少なくともその雰囲気に触れ、生半可な学
問と真の学問との区別くらいを覚えるところであ
る。」と書いている。

彼はその後、仙台の東北大学医学部を卒業して精
神科医となった。私も松本駅ホームで「物理学の将
来は君の手に！」とエールを送られ、下宿や物理学
科の友人に見送られて仙台に旅立った。私にとって、
友人や先生たちとの徹夜の「ダベリ」こそが青春で
あり、学びであった。大学生活の醍醐味を味わうこ
とはコロナ禍にいる君たちにも可能だ。新しい形を
自ら生み出してほしい。

*大正時代の代表的な木造洋風建築物である校舎は、今なお
「あがたの森文化会館」として利用されている。

旧制高等学校記念館 (<https://matsu-haku.com/koutougakkou/>)

【所在】西閲覧室 913.6/Ki61 (中央公論社刊)

新着図書紹介

そのほかの新刊情報は▶図書館 Web サイト>蔵書検索

クララとお日さま
カズオ・イシグロ著／土屋政雄訳、早川書房

はじめての英語史…英語の「なぜ？」に
答える、堀田隆一著、研究社

DTMに役立つ音楽ハンドブック2020
岡素世著、自由現代社(発売)

デザインリサーチの教科書
木浦幹雄著、ビー・エヌ・エヌ新社

パワエレ図鑑
森本雅之著／Unsuji Works、YTI制作、
オーム社

ホワット・イズ・ライフ?…生命とは何か、
ポール・ナース著／竹内薫訳、ダイヤモンド社

ふるさとって呼んでもいいですか
6歳で「移民」になった私の物語、
ナデイ著、大月書店

探検家の地図
あらゆる時代の好奇心を満たす新世界地図、
ピョートル・ウイルク・コウイェツキ／ミハウ・カジン
スキ著、桜田直美訳、かんき出版

20歳のときに知っておきたかったこと
新版…スタンフォード大学集中講義、
ティナ・シーリング著／高遠裕子訳／三ツ松新解
説、CCCメディアハウス

ヒトの探究は科学のQ
長谷川眞理子著、青土社



らいぶらりあん

「本の旅立ち」

図書館長 秋山憲治

今から8年前、この欄に「本の再会」という一文をしたためた。その一文のなかで、「老い支度」の一環として実家の押入に残した書籍などを片付けたことに触れた。それから年月を経て、いよいよ「老い支度」を本格化させる段階に至った。実家の片付けをすでに終えて、自宅自室と大学居室にある書籍の片付けに直面したのである。

とにかく多量の書籍である。大学に返却して残るものだけでも、自宅自室の書架に収納できそうもない。内容分野も多岐に亘っている。これまで研究してきた職

業・労働、社会意識、生活に関する社会学にとどまらず、経済学、経営学、心理学、人類学、統計学、情報学、社会思想、歴史学、老年学・死生学、ジェンダー論、価値論、科学論まで幅広くある。さらに自宅自室には、化石、鉱物、地形、庭園、建築、絵画、デザイン、甲虫、遺跡といった好家庭的な書籍が並び、図鑑類と美術全集も書架を占めている。

多すぎるなら、「そんなに買わなければよいのに」とか、「定期的に処分してくればよかったのに」とか思うかもしれないが、そうはいかない。絶版品切れになってしまいう専門書が多いから、研究上の興味を惹く専門書は買っておかないと大失敗する。大

学院生の頃、「無理をしても買ってあげばよかった」と後悔することが度々あった。また、強い思い入れのある書籍は処分できない。大学生の頃、買い集めて愛読したシュールレアリスムの芸術書や西アジア・イスラムの歴史・文化書、大学院生の頃、古書店街で見つけたホワイトカラー研究の諸々の貴重書、どれも手放しがたい。

蔵書を減らすことはむずかしく、むしろ現実には増える一方なのだ。なぜなら「著者謹呈」を受けた書籍、たとえば出身大学や学会の恩師、友人などからは学術研究書を、高校の恩師からは詩集を、菩提寺の住職からは禅の思想書を、拝受し続けてきたからである。しかも数年前から「風景」にも問題関心

を抱いて研究を始めてしまった。当然ながら、地理、環境、美術など風景関連分野の書籍が必要になっていく。今後も書架に加えるべき書籍が多々ある。「本は本のある所に集まる」習性なのであろうか。

そうはいっても片付けなければならぬ。誰かに再び利用される運命や自宅自室で所蔵される運命を辿る書籍は幸運といえる。しかし資源ゴミとして再生紙へ変化する運命を辿る書籍も多少はあるだろう。残念だが、書籍という外形に執着することなく、世の理(ことわり)として転生を受容するほかなさそうである。蔵書にはしっかり旅支度をさせて、よい読者やよい所有者に出会おうよう祈りつつ見送ろうと思う。

LIBRARY CALENDAR

開館時間：■ 9:00~18:00 ■ 9:00~20:00 ■ 9:00~16:00 休館日：■

Calendar grid for June, July, August, and September with color-coded days for opening hours and closures.

- 7月22、23日、9月20、23日(祝)の開館 9:00~18:00
● 8月4日(水)~9月17日(金)までの開館日の開館時間 9:00~18:00
● 【休館】休講日 6月4日(金)
● 【休館】蔵書点検期間 8月26日(木)~9月10日(金)
● 7月31日(土) 定期試験中開館日 9:00-16:00
● 【休館】大学夏期休業 8月7日(土)~15日(日)
● 【休館】大学指定の休日 8月27日、9月6、7、13日

※開館カレンダーは、状況により変更される場合があります。最新の情報は図書館ウェブサイトをご確認ください。

【編集後記】梅雨~夏にかけて、図書館を悩ませるもの、カビ。教育棟2階に、製本雑誌・会議録等を保管している書庫がありますが、2019年にカビが発生した際は、除去に大変な労力がかかりました。下層階は湿度が高く、餌となる埃が多い書庫はカビの繁殖に好条件です。発生させないよう清掃や除湿に気を配る日々が続きます。